



令和5年度「千代田学」に関する  
区内大学等の事業提案制度 共同事業

自然災害発生時における大学  
を拠点とした帰宅困難者支援  
に関する研究—(3) 地域連  
携を視野に入れた帰宅困難者  
支援施設運営ゲームの開発

## 報告書

千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム

2024年3月



## 凡例

- ・本書は、令和5年度「千代田学」に関する区内大学等の事業提案制度 共同事業「自然災害発生時における大学を拠点とした帰宅困難者支援に関する研究—(3)地域連携を視野に入れた帰宅困難者支援施設運営ゲームの開発」の報告書である。
- ・本書は、千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム（千代田区キャンパスコンソ／東京家政学院大学・大妻女子大学・共立女子大学・二松学舎大学・法政大学）共同で作成した。
- ・本書の各章の執筆担当は次のとおりである。
  - 第1章：酒井治子（東京家政学院大学）
  - 第2章：近藤 壮（共立女子大学）、谷島貫太（二松学舎大学）
  - 第3章：酒井治子（東京家政学院大学）、下坂智恵（大妻女子大学短期大学部）
  - 第4章：伊藤マモル（法政大学）、酒井治子（東京家政学院大学）、谷島貫太（二松学舎大学）  
近藤 壮（共立女子大学）、堀 洋元（大妻女子大学）
- まとめと今後の展望：酒井治子（東京家政学院大学）
- ・本書各章・各節の執筆者は、文末に記した。また第2章以降の各論については各節の冒頭にも記した。
- ・本書の編集は酒井治子（東京家政学院大学）が統括し、実務を近藤 壮（共立女子大学）が行った。

令和5年度「千代田学」に関する  
区内大学等の事業提案制度 共同事業

自然災害発生時における大学  
を拠点とした帰宅困難者支援  
に関する研究—(3)地域連  
携を視野に入れた帰宅困難者  
支援施設運営ゲームの開発

## 報告書

千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアム

CHIYODA CAMPUS CONSORTIUM 



# 目次

## 第1章 研究事業の概要

第1節	千代田区内近接大学の高等教育連携強化コンソーシアムの概要	5
第2節	千代田区との『大規模災害時における協力体制に関する基本協定』	6
第3節	本研究事業の目的と期待される効果	7
第4節	令和3年度の研究成果	10
第5節	令和4年度の研究成果	11
第6節	令和5年度の研究目的	12

## 第2章 千代田区における過去の自然災害記録の教材化とワークショップの実施

第1節	千代田区における過去の自然災害—安政大地震と関東大震災—	19
第2節	千代田区の災害に関するウィキペディア記事執筆ワークショップの実施	34

## 第3章 防災に必要な情報・備蓄品等のアーカイブ化

第1節	災害時の栄養・食支援のために学生が発信する動画コンテンツの分析	45
第2節	災害時に役立つ簡単クッキング方法の検討（第3報） —ローリングストックを推進するために—	56

## 第4章 帰宅困難者支援施設運営ゲーム（KUG）の開発と評価

第1節	帰宅困難者支援に関する課題解決型授業の取り組み	73
第2節	帰宅困難者一時滞在施設の入入れに備えたアクションカードの開発	83
第3節	東京家政学院大学において実施されたKUGの報告	89
第4節	二松学舎大学において実施されたKUGの報告	108
第5節	共立女子大学において実施されたKUGの報告	114
第6節	大妻女子大学において実施されたKUGの報告	122
第7節	KUG実施に関するアンケート結果	132

まとめと今後の展望	138
-----------	-----

謝辞	141
----	-----

執筆者一覧	142
-------	-----